

特許の成果

1997年の新規登録権利の中から、他社への実施許諾が予測されるものなどを、成果の一端として紹介する。

□特許第2642357号「プラスレスモータの制御装置」

発明者：永井 一信

非通電相の端子電圧と基準電圧を比較して得られるゼロクロス点間をカウントしてディジタル信号を形成し、このディジタル信号を基に最適な転流タイミング信号を得る。

□特許第2550155号「パケット通信システム及びこれを用いるパケット通信装置」

発明者：江崎 浩

ATMシステムでコネクション(Virtual Connection)に割り当てるVPI/VCIの値を、上り/下りの双方向で一致させることで、パケットを受信した後の、ヘッダ部の付け替え処理が不要となる。

□特許第2912864号「現像方法」

発明者：細矢 雅弘(他2名)

現像剤内部摩擦抵抗(μ_i)、現像剤と現像ローラの運動摩擦抵抗(μ_r)及び現像剤と現像剤塗布ブレードの運動摩擦抵抗(μ_b)を $\mu_i < \mu_b < \mu_r$ となるように設定した一成分非磁性現像方法。

□特許第2056512号「光学的文字読取装置」

発明者：難波 広海

パターンメモリの格納された文字パターン列の垂直射影ヒストグラムと文字ピッチ情報に基づき1文字を切出し、認識処理を行なった後、少なくとも2文字分の各認識結果が正常である場合は当該切出位置が妥当と判断し、認識不可の文字がある場合は切出位置を変更して再認識を行う。

□特許第2125580号「携帯可能媒体」

発明者：飯島 康雄

暗証の照合結果ならびに書込みデータを不揮発性データメモリへ書込む際に外部より印加された駆動電圧をICカードの内部で昇圧するとともに、書込みデータが正常に書込めたかどうかを出力することで、書込み電圧及びデータの書込み状態を補償し、安全性を向上させたICカード。

□特許第2642348号「磁気共鳴イメージング装置」

発明者：高橋 良一

超電導マグネット用真空空間から分離した真空空間に傾斜磁場コイルを配置したことにより、高速な傾斜磁場反転に起因する振動や騒音を抑制することができる磁気共鳴イメージング装置。

□特許第2056578号「文書作成装置」

発明者：青木 宏之

印字行数が設定された1頁行数の1/2に達した際に、中央行間ピッチを加算したピッチで改行を行う手段を設けることにより、種々の書式用紙に対する印刷制御を行えるようにする。

□特許第2644348号「コンピュータシステム」

発明者：新井 信

パワーマネジメント機能を有するシステムに於いてシステム情報待避実行のためにCPUを所定の動作モードに設定し、CPUの動作モードに無関係に、CPUの動作モードに依存しないサスペンド/リジューム処理機能を実現する。

□特許第2609630号「除算器及び除算方法」

発明者：山崎 充夫(他1名)

出力値yを乗算器によって(1-A)倍し、この(1-A)倍した値と被除数xとを加算器で加算する。演算を繰り返すことにより、除算出力を得る。除算器専用のROMを使用することなく良好な除算動作を行わせることができる。

□特許第2620570号「自動製氷装置」

発明者：新谷 浩介

自動製氷装置の水の補給タンクの注出口に弁を具備したキャップを着脱自在に設け、このキャップに浄水フィルターを収納した容器を着脱自在に設けることにより、浄水フィルターの交換を容易にした自動製氷装置。

□特許第2604117号「複圧式排熱ボイラ給水装置」

発明者：持田 尚毅(他4名)

給水ポンプの中段抽水を低中圧節炭器を介して低圧ドラムに送給し、低中圧節炭器出口から中圧給水管を分岐し、中圧給水を中圧二次節炭器を介して中圧ドラムへ送給することで、給水ポンプの劣化を防止し、保守点検が容易となる。

□特許第2635609号「インバータ装置の三相PWM信号発生回路」

発明者：餅川 宏

高スイッチング周波数でのインバータにおいて、任意の位相指令値及び電圧指令値に応じて適切なスイッチングモード及び保持時間を決定し、計時手段で各モードの出力状態を保持することにより、最大出力を高くる。

□特許第2534644号「カラー受像管」

発明者：井上 雅及(他1名)

カラー受像管の前面パネルの内側及びシャドウマスク有効面の垂直方向曲率半径を、マスク中心と水平軸(長軸)方向有効曲状部との間で最も小さくする事により、カラー受像管動作中の温度上昇による色純度の劣化を抑制する。

□特許第2523587号「アクティブマトリックス型液晶表示素子」

発明者：柳澤 俊夫(他2名)

Cs-On-Gate構造のTFTアレイにおいて、マトリックス画素の最上行あるいは最下行の表示電極に、走査線とは別個の配線を設け容量を形成することで、全画面にわたって良好な表示品位を確保する。

□特許第2610397号「ディスク再生装置、信号処理装置、再生速度検出回路及び再生方法」

発明者：稻川 純(他2名)

可变速再生時のメモリーのオーバー・フロー防止のため、再生信号に同期したクロックを用いて再生信号をメモリへ書き込み、前期クロックを間引いた信号を用いて再生信号をメモリから読み出すことを特徴とするディスク再生装置。